

エゼキエルが見た神の国

キー・ヴァース「川の岸边のあちら側にもこちら側にも、食物になるあらゆる種類の木が生え、その葉は枯れず、その実は絶えることがない。その葉は枯れず、その実は絶えることがない。その水は聖所から流れ出るので、毎月実を結ぶ。その実は食物となり、その葉は薬となる。」

エゼキエル47:12

選ばれた聖句

エゼキエル47:1-12

私たちが何世紀にもわたって祈ってきたことの成就である：「御国が来ますように。御国を来たせたまえ。御心の天になるごとく、地にも行かせたまえ。」（マタイ6：10）。（マタイ6:10）。その時の祝福の水路は、神の宮から流れ出る川に関連している。預言者ゼカリヤは、その水のユニークな質を特定した！"その日、いのちを与える水がエルサレムから流れ出し、半分は死海に向かって、半分は地中海に向かって、夏も冬も絶え間なく流れる。主は全

地の王となる。その日、主はひとりであり、その御名だけが礼拝される。"ゼカリヤ**14:8,9**

今日のレッスンの選択聖句は、川の成長を描いている。エゼキエルは、その川が最初に神殿から流れてきたとき、水源から千キュビトの地点で、自分のくるぶしまで流れてきたと記している。さらに千キュビト下流に進むと、水は彼の膝まで来た。さらに千キュビト進むと、水は彼の腰まで来た。四千キュビトで、水の洪水は川となり、エゼキエルは渡ることができなかった。川はとても深く、泳がなければ渡れないほどであった。これは、神の栄光の王国が徐々に、しかし容赦なく地を満たしていくという私たちの理解とよく一致する。その結果は印象的なものとなるだろう。「水が海をおおうように、地は主を知る知識で満たされるからである。イザヤ**11:9**

エゼキエルには、この経験の間、神から任命されたガイドがいた。(エゼキエル**40:2-4**)。目で見、耳で聞き、私があなたに示すすべてのことに心を留めなさい。あなたがたは、わたしがそれらをあなたがたに示すために、ここに連れて来られたのである。(4節)。エゼキエルに語りかけた者は、水の幻の後、興味深い質問をした。「人の子よ、これを見たか」(エゼキエル**47:6**)。この幻の重要性が預言者に、そしてその後、私たちにも強調された。

それが達成されると、エゼキエルは川のほとりに連れて行かれた。この水は東方に向かって流れ、谷を下り、海に入る。海に達すると、その水は癒される。そして、川がどこへ流れようとも、動くすべての生き物が生きるようになる"続いて、キー・ヴァースの言葉がある。(エゼキエル47:8,9,12)。使徒ヨハネに与えられた黙示録は、エゼキエルの体験を確証している。「使徒ヨハネに与えられた黙示録は、エゼキエルの体験を確証している。その川は十二の実を結び、それぞれの木は毎月実を結ぶ。その木の葉は、諸国民のいやしのためであった」。(黙示録22:1,2)。エゼキエルの幻は、今も私たちを鼓舞し続けている！